



日本防災士会福井県支部

# 福井県防災士会会報

第12号

2012.1.11

## 「2011臨時総会」を開催

2011年11月26日(土)10時30分から、福井高専メディアホールにおいて、2011年福井県防災士会臨時総会が開かれた。

黒川会長代行の挨拶に続き、総会の定足数の確認後、議事に入り、事務局より役員の変更等が上程され、質疑応答を経て満場一致で承認された。新しい会長には会長代行の黒川勲氏が就任した。また、報告事項の中では、マップコンテストの現状と今後について説明があった。

## 会長就任にあたり

今年も余すところ1ヶ月となりましたが、会員の皆さまいかがお過ごしでしょうか？去る3月11日東日本大震災でお亡くなりになられた方等改めてご冥福を申し上げます。5月に岩手県山田町へボランティアとして現地へ会員の皆さまと共に行って来ました。言葉に言い表すことがとても難しい現場でした。実際に行った事により、私たち防災士の役割が以前にまして、大切になって参りました。自助・互助・協働を原則としてさらに減災と地域の防災向上のための活動が期待されます。防災士が行う役割は大きく分けて3つの活動があります。

### 1 事前対策・予防対策

災害がやってくる前にあらかじめ防災対策を講じることで被害を大きく軽減することが可能になります。防災士は平常時の防災意識の啓発、自主防災組織や職場での防災計画立案、訓練の実施に取り組みます。

### 2 災害発生時の応急対応

大規模災害が発生すると、公的機関も被災し、道路や消防水利が使えないと行った事態に直面します。消防・警察・自衛隊等が救助の力が被災地全域に効果的に及ぶには一定の時間がかかります。この間、家族を守りまちを守るのは住民の共助によるほかありません。防災士は、初期消火・救助・搬送・安否確認・避難所開設等の対応にあたり、被害の軽減に寄与します。

### 3 復興支援活動

被災地のインフラが被災前に復することを「復旧」と言い、被災地の生活・経済・文化が被災前と同等ないしはそれ以上の状態になることを「復興」と言います。防災士は息の長い被災地復興支援活動を目指します。(参考・特定非営利活動法人日本防災士機構)

そのためにも十分な意識・知識・技能を有する者として認められる防災士を目指していきます。防災士一人一人のお力をお借りして、福井県防災士会を発展させて参ります。

第2代福井県防災士会会長 黒川勲

## 福井ぼうさいの仲間 #10

氏名 中山治和 (なかやま はるかず) (58歳)

職業・勤務先 羽生郵便局 (福井市美山地区)

(福井県防災士会副会長)

### 防災士になるきっかけは？

郵便局長会が地域貢献への一つとして防災士の資格取得を促していたため。

### 防災士になってよかった事と思うことは？

エクスカッションでアカタン砂防を訪れ、明治のころ、手作業で高さ7~8メートルはあろうかという石積みのえん堤を築いた先人の知恵と努力に感動を覚えたこと。

### 防災士として、今後取り組んでみたいことは？

防災・減災に関する知識を身につけ、少しでも多くの人に防災意識の浸透を図っていきたいと思います。

### 防災士以外であなたの「得意なこと」や「日頃がんばっていること」は？

地域の安心、安全を守るために、消防団員や警察の防犯連絡責任者として参加しています。

## ふくい防災マップコンテスト2011報告

福井県防災士会ならびに福井高専地域連携テクノセンター主催「ふくい防災マップコンテスト2011」本審査が、福井高専メディアホールにおいて開催された。本審査では1組持ち時間10分の中で、発表と質疑が行われた。9名の審査員（審査委員長は荒井克彦福井大学名誉教授）による厳正な審査の結果、情報量ならびに提案性の点で優れており、まちを挙げての取り組みとして高く評価された、越前市塚町区協議会の「塚町区防災マップ」が防災まちづくり賞を受賞した。なお、防災アイデア賞には社南地区防災アマ無線クラブが、防災デザイン賞には西山防災委員会が選定された。



▲防災まちづくり賞を受賞した越前市塚町区協議会

受賞者は以下の通り。防災まちづくり賞：塚町区協議会，防災アイデア賞：社南地区防災アマ無線クラブ，防災デザイン賞：西山防災委員会，国土交通省近畿地方整備局長賞：CEC3，福井新聞社賞：大雨・洪水対策室，丹南ケーブルテレビ賞：武井研，福井高専地域連携テクノセンター防災部門長賞：阿部研究室

### 勝山市で約 200 名の新防災士

11月12日、13日ならびに20日に勝山市地域防災指導者養成講座が開催され、20日の講習会後には防災士機構による防災士試験が実施された。11月20日には、会場施設内において福井県防災士会のブースを出展し、講座聴講者に防災士活動を案内した。

### 福井市社協「あくしゅ」取材

福井市社協が発行する、つながる手「あくしゅ」前号に福井県防災士会林氏が取材を受け、防災士会久保田氏にバトンが手渡された。次号は福井県防災士会が特集されます。

### これまでの経過と今後の予定

- 9月18日～第2期鯖江市防災リーダー養成講座
- 10月30日 さばえエコ検定講義
- 11月4日 芝原防災訓練講演
- 11月4日 さばえ防災リーダー交流会講演
- 11月11日 くらしの研究所講演
- 11月12日 福井県教組教研集会アトハブイデー
- 11月19日 防災一日講座
- 11月20日 勝山市教育会館ブース出展
- 11月26日 ふくい防災マップコンテスト本審査
- 12月15日 永平寺町壮連協講演
- 12月16日 全労済石川講演
- 1月27日 第5回役員会・新年会

### 編集後記

11月26日の「ふくい防災マップコンテスト」も皆さまのおかげで大成功に終わることができました。特に、福井高専の先生や学生の皆様のご協力・ご支援なしでは開催さへできなかったと思います。関係者の皆さん大変ありがとうございました。さて、11月18日の未明に嶺北地方で震度4の地震がありました。私の住む福井市では震度3でしたが、寝ていたせいはいつもの震度3よりも恐怖を感じた地震でした。震度7というのはどんなに恐ろしいのだろうと考えずにはいられません。私たち防災士の役割も一層重要になっています。皆さん一緒にがんばりましょう。(下畑)

県内の会員数	
(2011年10月末日現在)	
福井県防災士会	062名
日本防災士会	042名
防 災 士	393名

編集担当 福井県防災士会 広報・啓発担当  
住 所 〒916-8507 福井県鯖江市下司町  
福井高専環境都市工学科内  
Eメール [bousaisi@fukui-nct.ac.jp](mailto:bousaisi@fukui-nct.ac.jp)  
Webサイト <http://toshichan.be.fukui-nct.ac.jp/bousaisi/>